

平成24年
5月20日発行

『芝地区地域情報誌』は、地域の皆さんとともに創る情報誌です。芝地区の「いい話」を紹介したり、様々な行事や活動の情報を交換したり、地域の皆さんと一緒に地域のことを考えていく場として、地域情報誌を発行しています。



ビル群の間を走るゆりかもめ(カレッタ汐留のデッキから)

きらきらと輝くいくつもの高層ビルの中を新交通システム「ゆりかもめ」が走り抜けていく……その光景はむかし人々が思い描いた近未来都市のようです。東新橋は現在、大手企業の本社ビル、テレビ局、ホテル、劇場などがあり、ビジネスマンや観光客で賑わうまちとなっています。

文明開化の“賑わい”を 今なお残す「東新橋」

かつてこの地は、明治5年(1872)新橋－横浜間に鉄道が開通し、「新橋ステーション」と呼ばれた新橋停車場があった場所です。アメリカ人建築技師リチャード・プリジェンスにより設計された木骨石張りの新橋停車場は、当時多くの人が見物に訪れる新名所となっていました。開化絵にもさかんに描かれ、当時の賑わいを、絵を通して感じることができます。

歌川広重 三代 明治5年(1872)作
「東京汐留鉄道御開業祭礼図」
(港郷土資料館提供)

現在は、開業時と同じ場所に当時の駅舎の外観とプラットホームが「旧新橋停車場」として復元されています。プラットホームの前に立ち、蒸気機関車が走る姿を思い浮かべれば、気分は明治時代にタイムスリップ。



当時の駅舎が復元された「旧新橋停車場」

第23号の表紙は
東新橋
エリアの話題です



さば 青花魚の絵馬のある 日比谷神社

日比谷神社は、江戸に北条家がいた頃なのか、小田原北条家の所領役帳に昔の比々谷、日比谷に作られた、と「江戸名所図会」(以下「図会」)に書いてある。「江戸の懐古」にも神社は小祀で、日比谷は谷で漁師が粗朶(ママ)(そだ・魚やのりを採る小枝)を立てる入り汐地であったとある。さらに、「日比谷神社略記」(以下「略記」)にも神社が今の日比谷公園の大塚山辺りにあったと書いている。

「図会」に日比谷神社は修験寂靜院の本山の別当(高官の兼務職)であるとの記載がある。日比谷神社と仏道修験との関係は、「略記」に神道と仏道の両部に祭られていたとの記述でも明らかである。明治5年(1872)に村の神社に列している。

日比谷神社が旅泊稲荷明神といわれるのは、御祭神豊受大神が衣食住に関わり、稲荷も農業神で、全国を歩く修験の人たちの旅泊、宿としての役目を果たしていたからであろう。かつ、散飯、生飯、三飯などの同じ発音の仏道の言葉が、「命あるものの食事」を意味していることも関わっているかもしれない。

また、「図会」に万治(1658-1661)の頃、日比谷神社は「藍屋五兵衛」が御告げを受けて「花洛 藤森の稲荷」から勧請をしたとある。花の都 京都の藤森神社、つまり正一位伏見稲荷から御霊を移し祭ったというのである。ところが、「略記」に慶長11年(1606)に遷宮(移転)したとあるから、神社は慶長の頃にすでにあり、その記述の真意は神社が正一位の格式となったと伝

えたかったのであろう。

日比谷神社は遷宮が3度あったと伝えられるが、すべてが都市再開発に関わるという不思議な符合がある。

第1回目の遷宮は慶

長11年江戸城の日比谷御門造営に付き、氏子共々移転し、後に9か町の産土神となったという。移転先も日比谷町との地名にしたが、後の宝永7年(1710)に芝御門造営とともに町名を芝口町に改めた。場所は万延2年(1861)の版元尾張屋地図で見ると今の東新橋駅前ビル2号館前(新橋2丁目2番)あたりであろうか。

第2回目の遷宮は、関東大震災の後、昭和2年(1927)10月27日付で、東京市長 西久保弘道により土地区劃整理のために特別都市計画法第6条による移転命令が発せられ、芝区芝口3丁目17番、18番、平屋2棟、鳥居、門、石垣、塀に至るまで撤去、昭和3年(1928)4月6日までに移転せよとなっている。そして、当時の愛宕下2丁目(現新橋4丁目13番9号)に神社が移された。昭和20年(1945)の東京大空襲で神社の社宝 神剣長光作鳩丸造と翁面、石笛などを焼失した。ただ、東郷平八郎大将揮毫の日比谷神社軸は残されている。

第3回目の遷宮は、戦後の昭和21年(1946)幻のマッカーサー道路と呼ばれた東京都指定の都市計画道路(環状第2号線)区域内に入ったことによる。63年後の平成21年(2009)再開発事業の施工によって東新橋2丁目1番1号に移転し、新しい社殿が建築された。その鳥居の形は今回土地の形状と道路との関係から工夫せられ、相撲の蹲踞の様に力強く、新しい。

江戸時代に神社は、伊達、毛利、戸田家などに崇敬されと共に、大祭、毎年端午日には御神輿の巡幸があり、提灯、幟などが掲げられ昼行燈なども飾られて賑わっていると「略記」と「図会」に記されている。

また、江戸っ子好みの粋なのか、神社には「歯の痛み止め」などの願掛けに「茶断ち」「酒断ち」ならぬ「鯖断ち」があったと伝えられている。鰯、小鰯、鯖などの青味魚は江戸っ子の大好物、青花魚を断つにはよほどの気持ちが入った「願掛け」に違いない。「旅泊」が転訛したのか、成就すれば鯖の絵馬を神社に奉納したという。

日比谷神社の神宮は、神殿の屋根の千木の金鈐が汐留の超高層ビルに映え、神社の石段を上がり振り返ると朱の鳥居門の注連飾りの下に新橋、虎ノ門が納まり、まちの繁栄と人々の安心と交通の安全を見守っているようである。



●参考文献:
市古夏生・鈴木健一校訂「新訂 江戸名所図会I」筑摩書房
田中優子監修「江戸の懐古」講談社
日比谷神社略記・日比谷神社史料

●取材協力:
日比谷神社宮司 三宅徳行
日比谷神社氏子 青木雅文

〔文 ■ 森 明〕



日比谷神社
東新橋2-1-1
TEL 03-3433-2034

鳥一筋! 新橋と歩んできた
鳥肉の歴史

加賀屋

かがや

～まちの鳥肉屋さんとして、地鶏を扱う
問屋さんとして、地域の顔として～



飲食店がひしめく新橋に、早朝から活気のある鳥肉屋さんがあるのをご存じでしょうか。その名は鳥問屋、加賀屋。小売りもしているので、店頭のショーケースにはむね肉やささみ、手羽元、軟骨などが並びます。明治10年(1877)にお店を構えて今年で創業135年。白衣と長靴姿の従業員がきびきびと店内を動き回る様子から、ただの鳥肉屋さんではない緊張感が伝わってきます。加賀屋の会長・越村良久さんにお話を伺いました。

昔の新橋の風景

その昔、農家でニワトリを放し飼いにするのが当たり前だった頃、加賀屋は新橋の地でニワトリを飼育し、販売していました。また、皇居の鴨場では外交官をもてなす鴨狩りが催され、加賀屋でさばいた鴨肉が晩餐会の食卓をうどりました。現在でも宮内庁に年間500羽の鴨肉を納めています。戦前から加賀屋は鴨や珍しい鳥肉が調達できるお店として、三井倶楽部や大使館など外国人の来賓が多い所でも重宝されました。戦後、越村さんのお兄さんがアメリカに渡り、生産性が高くむねの肉が厚いブロイラー種を持ち帰り、普及に尽力しました。越村さんも日本食鳥協会や全国食鳥肉販売業の組合の役員を務め、生産農家や研究機関、お肉屋さんなど鳥肉産業に携わる人たちを支えてきました。その功績が認められ、越村さんは平成18年(2006)、公益に寄与した人に授与される旭日双光章を受章されました。

地鶏との出会い

加賀屋は約30種類の地鶏を冷凍ではない新鮮な状態で扱う店として知られています。地鶏を扱うきっかけとなったのは10年程前のこと。歯ごたえがしっかりといて味や香りがある、昔の地鶏の味

を覚えていた年配の方から「もう一度味わってみたい」という声が聞かれるようになりました。レストランなどでもより美味しい地鶏への需要が見込まれ、取り扱いを開始しました。今では多くの飲食店やホテルなどに地鶏を納めています。軍鶏を交配した「東京しゃも」に関しては開発から着手した経緯もあり、販売を一手に引き受けています。

質のよい鳥肉だけ

加賀屋で扱う鳥肉は若鳥のA級のみ。価格もスーパーマーケットと変わりなく、お手頃です。店頭のものでも味は良く新鮮ですが、さらに新鮮さにこだわって鳥肉を購入したい場合は一羽買いがオススメです。小さめの若鳥1kgで1,200円、脂ののりの良いもの3kgなら3,500円程度。解体は無料で行ってくれます。料理に応じて鳥肉をさばいて



素早く解体された鳥肉はツヤがあり、見るからに新鮮です

くれるので、使う部位や鳥の種類など、相談に乗ってもらえると良いでしょう。ひき肉の脂の分量も調節してくれます。

「ここまでできる」という自信と実績

越村さんは27歳で加賀屋を継いで以来、52年ものあいだ新橋の地で鳥肉を扱ってきました。新しく取り扱う地鶏は従業員と一緒に味見をし、特徴をつかみます。「お客さんのどんな細かい要望にも応える」という姿勢と長年培ってきた技術が加賀屋を支えてきたといえるでしょう。昨年、息子の博久さんが5代目を継ぎましたが、現在も越村さんはお店、新橋の町会や鳥肉産業など多くの分野で奔走しています。

新橋こいち祭り

出店やイベントで毎年大盛況!
14万人が来場

新橋は昔から町会活動が盛んで、パレードや様々な催し物が開催されていたそうです。新橋の夏祭りと言えば、「新橋こいち祭り」。越村さんは、新橋こいち祭りの実行委員長として地域の活動にも力を入れてきました。新橋こいち祭り開催時には、JR新橋駅西口のSL広場とその周辺一帯は歩行者天国になり、お祭り色に染まります。昨年は東日本大震災被災地支援を目的として、フラガールショーや小名浜名物のウニの貝焼きなど、被災地と一体となったお祭りを開催しました。昔ながらの露店や盆踊りもあり、地域の接骨院の無料姿勢診断や消防署の防災コーナーなど生活に役立つ出店ブースも並びました。今年の「新橋こいち祭り」は7月26日(木)、27日(金)開催予定です。



昨年
新橋こいち祭り

(文・写真 ■ 作田 宗子)

Info

鳥問屋 加賀屋
新橋3-6-6
TEL 03-3591-1835

JR新橋駅の東側に位置する汐留は、働く、遊ぶ、観る、学ぶ、過ごすなど、さまざまな目的で楽しめるスポットです。もともとは国鉄(JRの前身)汐留貨物駅でしたが、貨物列車よりもトラックによる輸送が増えたため、貨物駅が廃止されました。その後、広大な跡地利用として、安全で安心できる潤いのあるまちとして再開発されました。汐留には、商業、文化、住宅などの高層建築物が立ち並んでいます。ここは、公共交通機関としては「新橋駅」「汐留駅」、港区コミュニティバス「ちいばす」の芝ルートが利用できます。周辺には「旧



復元された旧新橋停車場のプラットホーム

新橋停車場)や「汐留ミュージアム」などの観光スポットや、日本を代表するメディアの本社ビル、「四季劇場『海』」や「アド・ミュージアム東京」といった文化施設も集まっています。 “汐留シオサイト”の南には「旧芝離宮恩賜庭園」、東には「浜離宮恩賜庭園」(中央区)という美しい庭園が広がっています。ここは、春には桜、夏には豊かな緑、秋には紅葉、冬には冬晴れの日の散策を楽しめる、癒しの場所です。都内を眺望するなら、東京タワーを思い浮かべますが、「汐留シティセンター」や「カレッタ汐留」の上層階で夜景を見るのはいかがでしょうか。そこからは、お台場や銀座などが見渡せ、優雅でロマンチックなひとときを過ごすことができます。羽田からのアクセスがよく、外国からのお客様を迎えるためのホテルも充実しています。このほか、汐留に勤務する若者によって自発的に企画された「シオドメ大学」という学びのコミュニティーがあり、さまざまな授業を通じて異業種交流を図っています。汐留は、365日休むことなく、さまざまな世代の人々が集い、学び、交流する、躍動感に溢れた地域として、これからも発展し続ける、魅力的なまちです。

シオドメで
出会い・発見!



復元された旧新橋停車場のプラットホーム

(文・写真 ■ 早川 由紀)



コンラッド東京から望む浜離宮恩賜庭園



汐留シティセンターからの眺望

こころ
芝地区
の風景

～芝の路地・
こだわりのお湯で、
今日も、いい湯だなあ♪～

まんざいゆ
「万才湯」

JR田町駅から、慶應義塾大学へ抜ける芝5丁目の路地にある、銭湯「万才湯」さん。『江戸のしぐさ 昭和のぬくもり 平成のふれあいを銭湯で!!』と書かれたご主人自作のメッセージ入りの暖簾が、入り口で迎えてくれます。先々代が石川県から上京し、明治40年(1965)に浅草で銭湯を開業。その後、昭和4年(1929)に芝区(※1)でも万才湯を経営し、現在に至っています。現在のご主人、高橋 元彰さんは、昭和43年(1968)に先代より3代目として暖簾を継がれました。万才湯は、関東大震災や戦争の空襲からも被害を免れたということで、縁起の良い銭湯としても知られています。今までで銭湯が最も賑わったのは終戦直後の混乱期で、なんと一晩で1,000人もの方がお湯に入りに来たそうです。

銭湯と言えば、昔から
やっぱり熱いお湯に限る。

江戸時代の頃から、銭湯の熱いお湯は対流させる方法で衛生を保っているのだそうです。もちろん万才湯でも、こだわりの熱めのお湯が堪能できます。湯船ごとに40度、43度、45度と分かれていてます。

湯気の先には、レインボーブリッジ!

銭湯でまた欠かせないのが、背景画のペンキ絵です。万才湯のペンキ絵は、港区のランドマークのひとつであるレインボーブリッジが描かれています(※2)。「これからの銭湯は、非日常性を売りとしていくのかもしれない」という高橋さんの言葉から、時代の移ろいを感じたと同時に、これからの銭湯のあり方とも楽しみに思えました。

※1 主に現在の芝地区・高輪地区・芝浦港南地区です。
※2 9,000点もの公衆浴場背景画を描いたとして知られる、佐怒賢次男さんによる貴重なペンキ絵です。こちらはぜひ、実物をご覧くださいください(「公衆浴場背景画普及会」のホームページより)。

お話の途中で、おそろおそろ、「お湯は、熱かったら、うめてもいいんですよ」と伺ってみました、やさしくにっこりと笑顔で傾かれた高橋さん。やっぱり、いつの時代も銭湯の湯船につかって出る言葉といえば、「あー、いい湯だなあー」ですね!

(文・写真 ■ 桑原 麻嘉子)

Info

万才湯
芝5-23-16
TEL 03-3451-3648

芝活人

さまざまな分野で活躍されている
芝地区の皆さんをご紹介します

今回は、教育用ハーモニカ製造のトップメーカーである日本教育楽器株式会社 代表取締役社長 長谷川茂行さんにお話を伺いました。

設立は昭和30年(1955)、教育用ハーモニカの製造販売としてスタートし、文部省(当時)の音楽教育のあり方と時代の変遷とともに鍵盤ハーモニカを開発。音源であるリード製造を軸に昭和55年(1980)にはハーモニカの音で沸騰を知らせる笛吹きケトルのリードを製造し大ヒットを生みしました。音楽教育は情操教育の一環として位置づけられていたため、楽器を使った音楽授業が必須科目の一つでした。その授業の中で必ず合奏があり、どんなに音楽の苦手な子でも一つの合奏曲を作り上げるために何らかの楽器を手にし、皆で一つの楽曲を奏でていました。合奏は協調性を身につけるための素晴らしい手段です、と長谷川さん。

どの楽器が欠けても成立せず、周りに合わせてきちんとタイミングをとって音を鳴らさなくてはならない。そういったことが協調性を生むのではないかと。たった一度打つシンバルであってもその楽曲には必要なものなのです。人間は誰もが体の中に共通してリズム感を持っているので、音楽に国境はなく、その表現の違いはあっても、音楽を奏でれば心は一つになります。その音楽という素晴らしい手段を持っているのは人間の特権。ハーモニカは吸っても吹いても必ず音が出る楽器です。呼吸と共に奏でられる楽器は、あらゆる楽器の中でもあまり見られません。無理なく、呼吸に合わせて直接表現することができます。リコーダーなどと違い、すでにリードに調律が施してあるため、合奏の時もびたりと音が合うのが特徴です。ハーモニカはバイオリンに近い音を出すとも言われています。ある小学校ではその特徴を活かして、ベートーベン交響曲「第九」の演奏をしたそうです。平成4年(1992)からはJリーグ開始に先立ち、応援ラッパの生産を始め、

毎月3万本も売れるほどのヒットとなりました。ラッパは平成10年(1998)長野オリンピックの公式応援グッズにも選ばれ、スピードスケート男子500mで優勝した清水宏保選手は、周りの声援とともにラッパの音に勇気づけられたとコメントしました。ウィンタースポーツの応援にラッパが目立つのは、屋外で声援を送るには限界があり、寒さで手袋をはめると手拍子もできないこともあるでしょう。吹いて音を出すという応援は最も理にかなっているかもしれません。他にも、好きな写真を入れ替えられるホイッスル形のキーホルダー、ミニハーモニカのキーホルダー、雅楽師の東儀秀樹さんに喜ばれた笙の音を出す笙形の小笛のキーホルダーなど、長谷川さんのアイデアによる楽しいアイテムがたくさんあります。今年とはうぶ屋のラッパを開発し受注生産を始めました。東京楽器製造協会の副会長も務める長谷川さんは、子どもたちにもっと楽器に触れて奏でる機会を普及させるべく活動を続けていらっしゃいます。

笙の形の小笛で素敵な音を奏でる長谷川さん

帰路の道すがら東京タワーを眺めながら吹いてみたハーモニカの音色に、幼い頃の思い出を重ね合わせた西空でした。

(文・写真 ■ 天津 由理香)

Info

日本教育楽器株式会社
芝大門2-11-10
TEL 03-3431-1631

2 芝地区地域情報誌 平成24年5月20日 第23号

区役所のサービスや施設・催しの案内は **みなとコール** がお答え します! TEL 03-5472-3710 年中無休 午前7時～午後11時

芝地区地域情報誌 平成24年5月20日 第23号 3

飛行機の歴史を学ぶ「航空図書館」

航空図書館は、西新橋交差点に近い、航空会館の6階にあります。日本で唯一の航空専門図書館として、昭和30年(1955)に財団法人日本航空協会によって開設されました。

航空図書館では

図書館の入口でまず目に入るのが、精巧な作りの模型飛行機の展示の数々。そのなかには、飛行機の歴史を語るうえで欠かすことのできない、ライト兄弟が開発した「ライトフライヤー号」(*)や、アポロ11号の月着陸船の模型もありました。



ライト・フライヤー号の模型

※特別展示につき現在は展示を終了し、他の模型飛行機の展示になっています。



アポロ月着陸船の模型

航空図書館の蔵書数は、単行本約20,000冊、和・洋雑誌約280種。その他航空関連資料・ビデオテープのほか、新聞航空記事の切り抜きは、一部戦中期を除き、明治41年(1908)以降のものを収蔵しています。そのジャンルは、航空宇宙工学、航空宇宙医学、空港、各種軍用機・民間機(気球、パラグライダー等を含む)、パラシューティング、航空史、伝記、航空文学などと多岐にわたります。また、航空機事故等の調査報告書や、国内航空会社機内誌、航空スポーツ団体が発行する会報誌など、他の図書館にはない貴重な資料等、空に関する情報があふれています。

利用者は年間5,000人程とのことですが、航空ファンはもとより、航空・宇宙関係の専門家、卒業論文の資料収集をしている大学生、就職活動のために企業研究をしている学生、シンクタンク、TV制作会社の時代考証のための利用などが多く、夏休みの自由



図書館内(日本航空協会提供)

研究で飛行機について調べている小・中学生が、お父さんと訪れることもあるそうです。その後、卒業論文を無事に書き終えた大学生が、卒業の報告のために再度来館したり、企業研究の成果が実り、航空関連企業に就職した学生からの報告があったり、小学生から夏休みの自由研究で学校の賞をもらったとの報告があったり、利用者の方々とともに喜びを分かち合うことは、司書の中村優子さんにとって業務の励みになるということです。また、太平洋戦争中にご自身が乗っていた戦闘機を探しに遠方から来館された方から、貴重なお話をうかがう機会もあるそうです。

日本航空協会の沿革

日本航空協会は、わが国で最も長い歴史を有する航空に関わる団体です。その歴史は、大正2年(1913)に創設された帝国飛行協会にまでさかのぼります。東京代々木で国内初の動力飛行が成功したのは、明治43年(1910)のことでしたが、帝国飛行協会は、民間主導による航空振興を活動目的として創設されました。初代会長に当時内閣総理大臣だった大隈重信、初代総裁に久邇宮邦彦王が就任しています。東京・大阪間の懸賞飛行、全国各地での飛行競技会の開催、講演会、映画会、海外からの有名飛行家歓迎など多彩な事業を行い、大正から昭和にかけて軍事とは別の民間分野で、航空の進歩に大きく貢献しました。

その後、帝国飛行協会は、戦時体制への切り替え、終戦後の航空全面禁止による解散を経て、昭和27年(1952)に日本航空協会として、新たなスタートを切りました。

現在の日本航空協会は、講演会等の開催、機関誌「航空と文化」その他書籍の出版、航空遺産継承事業、航空・宇宙調査研究事業、航空スポーツ振興・普及事業、青少年航空宇宙絵画コンテストの開催など、航空・宇宙の進歩発展に寄与しています。

「飛行館」から「航空会館」へ

航空会館の前身である「飛行館」は、昭和4年(1929)に建設された、地上6階・地下1階という当時話題の大ビルディングでした。5階と6階にあった大講堂は、講演会・映画会・演劇会にも利用され、戦前・戦後を通じて広く親しまれました。昭和6年(1931)には、大西洋単独無着陸飛行に成功したチャールズ・リンドバークが夫人を伴い来館しています。そのときの写真・資料は、現在でも航空会館9階のエレベーターホールに展示されています。

飛行館は空襲からも免れ、戦後はNHKのスタジオとして、人気ラジオ番組の公開録音や「のど自慢」の放送など、「飛行館ホール」として、その名前が全国に親しまれたとのこと。

現在の航空会館は、昭和53年(1978)に

竣工しました。一部は貸会議室・貸ホールとして利用されており、屋上には昭和6年(1931)に創設された航空神社が、新橋のビルを背景に祭られています。

飛行館の名残は、当時の総裁室の天井飾りとなっていた鳳凰像が、9階航空クラブの天井に、1階エレベーターの扉のエッチングに、また日本航空協会のシンボルマークとして残されています。



鳳凰像



飛行館(日本航空協会提供)



航空神社

ライト兄弟が初めて動力飛行に成功してからおよそ110年。いまや日本人の海外旅行者は、年間1,600万人を超えています。また、スペースシャトルに代表される有人宇宙船の開発、現在運用中の国際宇宙ステーション等、航空・宇宙の発展には、目覚ましいものがあります。手軽に宇宙旅行ができる時代も、そう遠くはありません。この新橋の地で、飛行機の歴史や宇宙の無限の可能性に、想いを馳せてみてはいかがでしょうか。

(文・写真 ■ 菊池 弓可)

- 参考文献:
 - 「協会75年の歩み 帝国飛行協会から日本航空協会まで」財団法人日本航空協会
 - 「航空と文化」財団法人日本航空協会
 - 「図書館雑誌」2002.12号 日本図書館協会
 - 財団法人日本航空協会ホームページ
- 取材協力:
 - 財団法人日本航空協会航空図書館 司書 中村優子



財団法人日本航空協会 航空図書館
新橋1-18-1
TEL 03-3502-1205

芝を学ぶ、芝で学ぶ。

芝地区内で「学ぶ」をテーマに取材した記事を集めました！



朝活「読書会」で学ぶ

さわやかに出勤するための朝のワンクッション



本の内容を数分にまとめて話すのはプレゼンテーションの練習にもなるかと

「朝もう少し早く起きて、喫茶店で一息ついてから出勤するのが理想」なんて思ったことはないでしょうか。朝の時間を有効活用して、本の情報交換をする朝活「読書会」が、毎週2回ほどJR新橋駅前の喫茶店などで開催されています。いつもより1時間早く起きてキレイな空気の中、空いている電車に乗り、朝活に参加する過ごし方をご紹介します。

集合時間の午前7時10分にはコーヒーやモーニングセットの前にテーブルにつきます。参加するのは虎ノ門や新橋、銀座などに勤務するサラリーマンやOL、看護師など、年代も20代から40代までと様々。毎回1人1冊の本を持参して、本の紹介をしています。『なぜ、はたらくのか』(加藤寿賀著)や『僕は君たちに武器を配りたい』(瀧本哲史著)などのビジネス書から『モモ』(ミヒエル・エンデ著)といった小説まで、印象に残った本を持参します。

本屋さんで平積みになっている本やインターネットで検索した本を買うことが多い中、読んだ人から率直な感想を聞けるのはとても新鮮です。次に何を读もうか迷っている時には、今どんな本が読まれているのか知る機会になり、またこれまで読むことがなかったジャンルの本に巡り合うこともあります。

読書会に参加したきっかけは「仕事に追われて本を読むのを忘れていた自分にカツを入れるため」「通勤時間が長いのでその間に読んだ本の内容を報告したい」など、本から得られる知識やヒントを大事に受け止めている人が多く見られました。また普段は全く接点のない業種の人と本を介し

て意見を交換できるのも魅力の一つだとか。参加するたびに「頭の栄養補給」となってくれるそうです。

「気分がすっきりしない朝でも、本の内容に集中する時間を設けることによって頭がリセットされ、モチベーションも上がります」とは東京朝活クラブの岩村美紀さん。今後は美容に興味のある女性のための朝活「美容会」や「英会話」なども企画したいと話してくださいました。「読書会」が終わるのは午前8時過ぎ。そこから「いってらっしゃい」と声を掛け合ってそれぞれの職場に向かう姿はさすがしく、前向きな気持ちにさせてくれます。

(文・写真 ■ 作田 宗子)

※朝活、読書会はいくつかの団体、個人が主催しています。インターネットの検索を使ってお気に入りの朝活を探してみましょう！

ボツワナ共和国の郷土料理を学ぶ

「セスワ」

SESWAA

セスワは人々が集まって食事をすると、用意される代表格の一品。結婚式があると、招待されている人もされていない人も集まって、大勢で食事を楽しむという伝統があり、そういう時に必ず出されるという料理なので、何人分て肉が何kgと決まっているわけではないようです。

(文・写真 ■ 伊藤 泰子)

材料	牛肉(ランプ肉).....2kg 水.....適量 塩.....適量
作り方	① 牛肉を3×10cm程度の大きさに切り分ける。 ② 肉を鍋に入れ、ひたひたの水を加え、弱火で約2時間煮る。 ③ 煮汁が少なくなったら木のスプーン(または木べら)で肉をほぐし、塩で味を付ける。 ④ ご飯またはトウモロコシに添える。

(レシピ提供:ボツワナ共和国大使館)



味はコーンビーフをあっさりさせた感じ。ボツワナ共和国では、メイスと呼ばれる白トウモロコシに添えていただきます

『写真』で学ぶ 芝地区 クイズ

*答えは次ページにあります！

このオブジェはどこにあるかわかりますか？

右の写真は芝地区のどこかで撮影したものです。皆さん、どこで撮った写真かわかりになりますか？



クイズ1



クイズ2



クイズ3



『写真』で学ぶ芝地区

答え
1

これは都立芝公園内(芝公園2丁目エリア)にある「ペルリ提督の像」です。「ペルリ」とは嘉永6年(1853)日本開国のため黒船で江戸湾に來航したマシュー・ペリーのことです(当時はオランダ語の発音で表記)。昭和28年(1953)日本開国百年記念祭の際、都民がペリーの出生地であるアメリカのロードアイランド州ニューポート市に石灯籠を贈り、そのお礼としてこの像が寄贈されました。

info
i

都立芝公園
芝公園1〜4丁目
TEL 03-3431-4359(芝公園サービスセンター)



いくつ
わかりましたか?



答え
2

これは新橋6丁目にある「福祉プラザさくら川」の記念緑地にある「希望」(吉野毅・作)という少女のブロンズ像です。福祉プラザさくら川は旧港区立桜川小学校の跡地に建てられたため、記念緑地には当時の小学校正面玄関前にあった校名石、樹木などの記念物が移設されています。このブロンズ像もその1つです。

info
i

福祉プラザさくら川
新橋6-19-2
TEL 03-3433-0180



答え
3

ここは「本芝公園」です。この付近一帯はかつて海岸で、雑魚場と呼ばれていました。昭和45年(1970)に運河を埋め立てて造られました。大きなクスノキやジャブジャブ池、船の遊具、貝のオブジェなどがあり、いつも活気に満ちています。

info
i

本芝公園
芝4-15-1

芝次郎の園芸講座



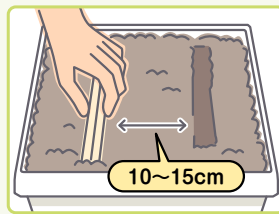
今回は、見た目もかわいらしく、食べてもおいしいミニキャロットの育て方です。種まきの時期は3〜5月と7〜10月。ふつうのニンジンと違って、栽培期間が2〜3か月と短いので、気軽に挑戦してみましょう!

用意するもの

- ミニキャロットの種
- プランター 土の深さが15cm以上になるものを選ぶ。
- 土 野菜栽培用の培養土を選ぶ。

種まき

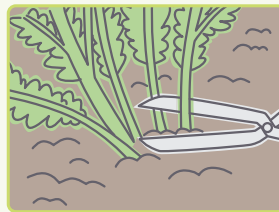
まず、プランターに底石を敷き詰め、その上に、内側の線の高さまで培養土を入れて表面を軽くならし、底から流れ出るくらい水を注ぎます。プランターの土の上に指や割り箸で2本の溝を作ります。この時、溝と溝の間隔を10〜15cm程にします。その溝の中に、重ならないように、均等に種をまいていきます。まいた種の上に薄く土をかぶせます。



間引き

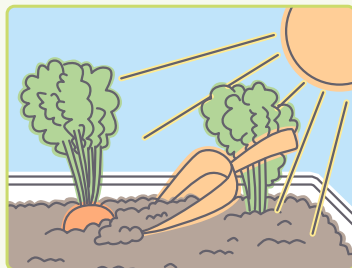
ミニキャロットは種まきから10日前後で発芽します。発芽するまでは、土の表面が乾かないよう、水やりはしっかり行いましょう。本葉が3〜4枚になったら、株間が約3cmになるように、丈夫そうな苗を残して間引きします。次は、本葉が5〜7枚になったら、株間が約5cmになるように間引きをします。

※株が密集している場合、ハサミで切り取りましょう。周りの株を傷つけることなく間引きできます。根が残っても、そこから新しい株は生えません。



栽培のポイント

- 1 プランターは日当たりのよい場所に置いて、土が乾燥しないように霧吹きなどで湿らせるようにしましょう。
- 2 間引き後は1週間に1回程度、薄めた液体肥料を与えるとよいでしょう。
- 3 ミニキャロットが土から見えてしまったら株元に少し土をかけてあげましょう。日光が当たると変色してしまうことがあります。



- 4 ミニキャロットの直径が約2cmになったら収穫します。収穫が遅すぎるとミニキャロットが割れてしまいます。大きく育ったものから順に収穫しましょう。

収穫までの目安

1 発芽	10日頃
2 間引き	20日頃(発育状況に応じて2回)
3 根が赤く膨らむ	60日頃(約2か月/発育が良いときは収穫)
4 収穫	90日頃(約3か月)

プランターでも手軽に作れるミニキャロット。家庭菜園を始めてみたい方におすすめです。自分で育てたミニキャロットはきっと一味違うはずです。



Mini Carrot



“旧町名由来板”をご存じですか?

芝地区には、大正10年(1921)発行の「東京市芝区図」(東京通信局発行)を参照すると、当時74の町名がありました。その後、住居表示実施等による町名変更があり、現在使われている町名になりました。74の旧町名のうち、現在71の町名の由来を記した旧町名由来板を芝地区内19か所に設置しています。今回は、「札の辻交差点」(芝地区MAP 20)に設置されている旧町名由来板から、3つの旧町名を紹介します。

とかしんまち【通新町】

むかしは荏原郡上高輪村と呼ばれていました。江戸時代のはじめに町家が建ちはじめ、町となった後も代官支配が続きましたが、寛文2年(1662)、町奉行支配となりました。三田通りが町の南北を貫き、田町開設の後に新たに開けた町であることから、通新町と称されるようになったと伝えられています。明治5年(1872)、久留島安房守上屋敷および付近の土地を合併して、通新町となりました。

なまち【田町】

むかしは荏原郡上高輪村と呼ばれていました。芝浦の渚に近い田畑が町家と変わっていったので芝田町と称されるようになりました。寛文2年(1662)、町奉行支配となって丁目から九丁目に分けられ、安永5年(1776)には海を埋め立てて町域を拡げました。明治5年(1872)、武家屋敷だったところや寺社地を合併しました。江戸の頃は、東海道を行き来する人々でにぎわい、諸大名の浜屋敷が多くあったところです。

info
i

今回紹介した旧町名由来板が設置されている
札の辻交差点
芝5-29



NEWS

3月末に
設置されました!

赤レンガ通り(新橋4-7先)に旧町名由来板 7、シティハイツ神明(浜松町1-13-1)に旧町名由来板 10(なお、現在 3 のみ未設置です)

芝地区MAP

本誌に掲載した記事に出てくる施設などをまとめました。ウォーキングマップとしてご利用ください。

1〜20:
旧町名由来板の設置場所



- 1 カレッタ汐留 1P 2P
- 2 旧新橋停車場 1P 2P
- 3 日比谷神社 1P
- 4 鳥問屋加賀屋 2P
- 5 汐留ミュージアム 2P
- 6 四季劇場「海」 2P(カレッタ汐留内)
- 7 アド・ミュージアム東京 2P(カレッタ汐留内)
- 8 旧芝離宮恩賜庭園 2P
- 9 浜離宮恩賜庭園 2P
- 10 汐留シティセンター 2P
- 11 万才湯 6P
- 12 日本教育楽器株式会社 3P

- 13 財団法人日本航空協会 航空図書館 4P
- 14 戸板女子短期大学 6P
- 15 ボツワナ共和国大使館 6P
- 16 ペルリ提督の像 6P
- 17 福祉プラザさくら川 6P
- 18 本芝公園 6P
- 19 芝の地域力再発見事業拠点「芝の家」 7P
- 20 区立芝公園 6P
- 21 愛宕警察署 6P
- 22 みなと保健所 6P

しばのいえ「芝の家」から...

芝の家のプロジェクト活動を紹介し、これからの地域活動のあり方について考える「芝の家プロジェクト発表会〜3人寄れば、地域がうごく?〜」は、3月11日に100人を超える参加者にお集まりいただき盛況のうちに終了しました。

今回は、そのプロジェクト発表会で話題になった、地域コミュニティーづくりにおけるパワーとフォースのお話です。

芝の家では、誰にも強制されることなく、集まった人たちが、自発的に地域活動を始めます。彼らの取り組みは、小さいながらも地域や周りの人のことを思った公共的な活動です。なぜ、芝の家ではこのような活動がたくさん生まれてくるのでしょうか。

パワーとフォース。どちらも「力」を表す言葉ですが、同じ「力」でも、私たち一人ひとりが内に秘めている力のパワーに対して、フォースとは外から加えられる力です。従来のまちの活性化はフォース的で、外から目的が持ち込まれて、その達成のために人が集められてきたと言えます。しかし誰かが用意した目的のための活動は長続



プロジェクトの発表風景



参加者の皆さん

きません。自分の中で芽生えた思いを大切にしなければ、人はモチベーションを保ち続けることはできないでしょう。

外から目的を持ち込み人に何かさせようとするフォースではなく、人間の内なるパワーを信じ、その力を引き出し地域コミュニティーの活性化につなげる。小さな種がやがて大きな木に育つように、一人ひとりの小さな力を大きな地域力に育てていきたいと考えています。

芝の家発! 地域活動紹介①

芝でこそ

(芝で子育てしたくなるプロジェクト)



地域在住の1歳児のお母さん、地域で仕事をしている3児のお父さん、そして元幼稚園教諭の女性が芝の家で出会ってスタートさせた。地域の遊び場や子育て環境を考え、楽しむ活動です。交代で子どもを遊ばせながら裁縫などを楽しむ会や、区立芝公園で年齢を問わず野外遊びを楽しむ会を通して、親だけが子育てをするのではなく、地域ぐるみで子育てができるまちづくりに取り組んでいます。

info
i

芝の地域力再発見事業拠点「芝の家」
芝3-26-10
TEL 03-3453-0474

- 月・火・木曜 午前11時〜午後4時開室
- 水・金・土曜 午後1時〜6時開室
- ホームページ <http://www.shibanoie.net/>

「やめよう！歩行喫煙キャンペーン」に参加してみませんか？

芝地区では、年に10回、町会・自治会・商店会・PTA・企業・警察・消防など、地域の皆さん約200～300名が協力し、「やめよう！歩行喫煙キャンペーン」を実施しています。

このキャンペーンでは、歩行喫煙等禁止の啓発活動（みなとタバコルールの周知）をはじめとして、地域の清掃活動、放置自転車や路上看板への警告札貼り付け、ガム痕の除却など、港区をさらに「安全できれいなまち」



にするための活動を行っています。また、地域の皆さんの交流を促進し、つながりをつくり、お互いに助け合えるまちをつくることも活動の目的としています。

●今後の実施予定は以下のとおりです

実施日	活動場所（集合場所）
6月14日（木）	虎ノ門駅・神谷町駅周辺（虎ノ門36森ビル）
7月26日（木）	芝公園駅・赤羽橋駅周辺（北四国町会館）
8月23日（木）	新橋駅・内幸町駅周辺（桜田公園）

※年間スケジュールは、港区ホームページをご覧ください。

- 午前8時30分から、約1時間の活動です。
- 必要な道具はすべて貸し出ししています。
- 参加者には、芝次郎のかわいい記念品を差し上げます。

皆さんのご参加、お待ちしております！



都税についてのお知らせ

5月は自動車税の納期です

平成24年度の自動車税納税通知書は、5月1日（火）に発送しました。
〈納期限〉5月31日（木）

主税局イメージキャラクター
タックス・タクちゃん



〈ご利用になれる納付方法〉

◆金融機関・郵便局・都税事務所・都税支所・支庁都税総合事務センター・自動車税事務所の窓口

○一部、都税の取扱いをしていない金融機関があります。

◆コンビニエンスストア

○納付書1枚あたりの合計金額が30万円までのものに限りです。

○一部、都税の取扱いをしていないコンビニエンスストアがあります。ご利用になれるコンビニエンスストアについては、納付書の裏面をご覧ください。

○コンビニエンスストアで納付をする際には「レシート」と「領収証書」を必ずお受け取りください。領収証書は、納税をしたことを証明する大切な書類ですので、領収印が明確に押されていることを確認のうえ、大切に保管してください。

◆ATM・パソコン・携帯電話からの納付

○（ペイジー）対応のATM（現金自動預払機）から納付できます。

○インターネットバンキング、モバイルバンキング

をご利用の方（事前に金融機関への申し込み手続きが必要です）はパソコンまたは携帯電話からも納付できます。金融機関により、利用できるサービスが異なりますので、詳しくはお取り引きしている金融機関へお問い合わせください。

○パソコン・携帯電話からクレジットカードを利用して納付することができます。取扱期間は、平成24年5月31日（木）午後11時までです。利用できるのは、平成24年度自動車税納税通知書です。

○ATM、インターネットバンキング、モバイルバンキングにより納付した方にはおおむね2週間後に、クレジットカードにより納付した方にはおおむね4週間後に、はがきサイズの自動車税納税証明書（継続検査等用）を郵送します。

○領収証書は発行されません（領収証書が必要な方は、金融機関等の窓口またはコンビニエンスストアでご納付ください）。

○システムの保守点検作業のため、毎週の日曜日午後9時から月曜日午前7時まではご利用できません。

詳しくは、東京都主税局ホームページ（<http://www.tax.metro.tokyo.jp/>）の「都税の納税等について」をご覧ください。

東京都 主税局

検索

芝地区まちづくり組織の活動

ホームページを開設しています。「環状2号線新橋地区環境・まちづくり協議会」の紹介や活動内容を掲載しています。また、「環2まちづくりニュース」もダウンロードできます。ぜひご覧ください。

URL <http://k2machikyo.com/>

【お詫びと訂正】

第22号5頁掲載の「みなと保健所が新庁舎に移転しました」の記事中の表記「生活衛生課（相談係）TEL 03-9400-0043」は、正しくは「生活衛生課（生活衛生相談係）TEL 03-6400-0043」、次行の「保

健予防課（予防係）」は、正しくは「保健予防課（保健予防係）」でした。
お詫びして訂正します。

芝地区地域情報誌・編集委員を募集しています！



芝地区の話題を
発掘し、取材していただく
地域情報誌・編集委員（記者）
を募集します

- 【対象】芝地区管内に在住、在勤、在学で取材に携わりたい人
- 【内容】地域の話題の収集、取材、写真撮影、原稿作成など（年間4回発行予定）。発行予定ごとに平日の昼夜間に2時間程度の取材と、平日夜間に1回程度編集会議への参加があります。
- 【申し込み】氏名、住所（在勤、在学の方は所在地）、連絡先、在住・在勤・在学の区別を明記の上、下記の芝地区総合支所協働推進課まで、FAXまたは郵送でお申し込みください。
- 【その他】報酬等の支払いはありません。

お知らせ

第7回「ふれ愛まつりだ、芝地区！」を開催します

芝地区の地域の皆さんが参加し、出店やコンサートで地域の交流を深めます。スタンapラリーや平和への願いをこめた折り鶴を作り、楽しい1日を過ごしましょう。

【と き】6月2日（土）午前10時～午後5時（小雨実施・荒天中止の場合あり）

【ところ】区立芝公園

●問い合わせ先

芝地区総合支所管理課管理係 TEL 03-3578-3191（直通）

「ふれ愛まつりだ、芝地区！」で「芝会議」による催しを行います

芝地区総合支所区民参画会議「芝会議」の3つの部会が催しを行います。

■まちの魅力発掘部会 ……「芝公園付近を巡るまち歩きミニツアー」
正午、午後1時、2時（1時間程度）

■まちづくり部会 ……防災についてのパネル展示

■地域コミュニティ部会 ……「大声コンテスト」他

●問い合わせ先

芝地区総合支所協働推進課地区政策担当 TEL 03-3578-3192（直通）

5月は「赤十字運動月間」です

期間中は、皆さんのお宅に赤十字協賛委員（町会や自治会の役員）や赤十字奉仕団員が活動資金の協力をお願いに伺います。皆さんから寄せられた活動資金は、日本赤十字社の人道支援活動に使われます。皆さんのご協力をお願いします。

●問い合わせ先

日本赤十字社東京都支部 TEL 03-5273-6742

生涯学習講座提供事業『まなび屋』
～ボランティア講師を招いて学びませんか？～

「まなび屋」は、知識や技能を持つ皆さんが、区民等のグループを対象にボランティアで「講座」を行う事業です。利用者は5人以上のグループをつくり、「まなび屋」のチラシなどから利用したい講座を選びます。その後は、直接講座提供者と連絡を取り合い、講座を開催します。

詳しい内容の利用方法は港区ホームページ（サイト内検索欄に「まなび屋」と入力してください）をご覧ください。下記までお問い合わせください。

●問い合わせ先

生涯学習推進課生涯学習係 TEL 03-3578-2744

掲載写真
募集中！

芝地区総合支所では
平成25年（2013）
『芝地区総合支所カレンダー』
を作成します

カレンダーに掲載する写真として、あなたが芝地区で撮った四季折々の風景や思い出の場所、心に残る場所などの写真を募集します。

作品には住所（在勤、在学の方は所在地も明記）、氏名、電話番号を添えて、8月24日（金）までに、「〒105-8511 芝地区総合支所管理課」（郵便番号と宛名のみで届きます）まで郵送、または持参によりご応募ください。

※人物を特定できる写真はご遠慮ください。採用作品は港区が無償で使用できるものとします。
※応募作品はお返しできません。

●問い合わせ先

芝地区総合支所管理課管理係 TEL03-3578-3191（直通）

警視庁犯罪被害者ホットライン

被害者や家族の相談窓口です。

迷わずに勇気を出して
相談してください

TEL 03-3597-7830

FAX 03-3592-6840

匿名でも
OK

秘密厳守

お気軽に



愛宕警察署

★本誌の制作には以下の編集委員が参加しています。

天津由理香／伊藤泰子／菊池弓可／清田和美／桑原康嘉子／坂本統一／
作田宗子／佐藤剛志／柴崎郁子／柴崎賢一／千葉みな子／張簡光輝／早川由紀／
日尾佳世／町田明夫／森明（五十音順 敬称略）

★今後の発行スケジュールは次の通りです。

H24.8.20発行（第24号）、H24.11.20発行（第25号）、H25.2.20発行（第26号）、
H25.5.20発行（第27号）

芝地区地域情報誌の配布について

芝地区総合支所【芝、海岸1丁目、東新橋、新橋、西新橋、三田1～3丁目、浜松町、芝大門、芝公園、虎ノ門、愛宕】内の地域の方にお届けしているほか、地区内各施設にて配布しています。

港区芝地区総合支所協働推進課

所在地：〒105-8511 東京都港区芝公園1丁目5番25号（港区役所2階）

TEL：03-3578-3193 FAX：03-3578-3180

ホームページ：<http://www.city.minato.tokyo.jp/>